

事務事業名			人権のまちづくり推進事業	目標設定日	平成28年3月1日	
				部・局	くらしと文化部	
総合 計画 体系	基本政策	6	市民参加と協働のまちづくり	課・室	人権男女共同参画課	
	政策	02	男女共同参画・人権・平和尊重社会の形成	係	調整係	
	施策	02	人権・平和が尊重される明るいまちづくり	内線電話	246	
予算 体系	会計	一般会計			実施計画	
	款	3款	民生費	計上		
	項	1項	社会福祉費	実施期間		
	目	8目	人権・男女共同参画費	合併前 ~		

目指す姿	対象（誰のために）	市民	意図（どのような状態にしたいのか）	あらゆる差別意識の解消に向けて、日常生活のあらゆる場を通じて、人権尊重の意識高揚を図る。
	現状・課題	全ての人は憲法の下において、あらゆる差別をされないことが明記されているが、未だ多くの差別的事象があり、差別意識の解消に向けて啓発推進を継続する必要がある。		
市が行う理由及びその根拠	義務的自治事務	人権教育及び人権啓発の推進に関する法律		
事務事業概要	人権擁護の確立に向け、あらゆる場を通じて啓発活動を進めるとともに、学校教育・社会教育・企業人権教育等を通じ人権尊重の意識啓発を推進する。			
平成28年度の活動指標アウトプット	活動内容		活動量	
	差別をなくす市民集会（市・教育委員会・市あらゆる差別をなくす推進協議会・市企業人権教育推進協議会）		1回	
	中野市差別撤廃・人権擁護推進総合計画見直し事業		1回	

事務 イン プツ コスト	項目		単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度
	予算額	当初予算	円		4,956,000	8,176,000
補正予算		円				—
合計		円		4,956,000	8,176,000	5,436,000
決算（見込）額 A			円	4,424,527	8,176,000	—
財源内訳	国庫支出金	円				
	県支出金	円				
	市債	円				
	その他特定財源	円				
職 員 数	一般財源	円		4,424,527	8,176,000	5,436,000
職員数	正規職員	人				
	嘱託職員	人				
	人件費 B	円		0	0	0
総事業費 A+B			円	4,424,527	8,176,000	5,436,000
市民1人当たりコスト			円	100	186	124

成果指標	アウトカム	平成26年度	平成27年度	平成28年度
差別をなくす市民集会	目標	500人	500人	500人
	成果	708人	900人	—
	目標			
	成果			—
成果指標と目標値の設定理由				

平成28年度の実施方針	例年どおり実施	活動量	維持する	コスト	維持する	成果	上げる
	啓発活動を進めるために継続して行う。						

